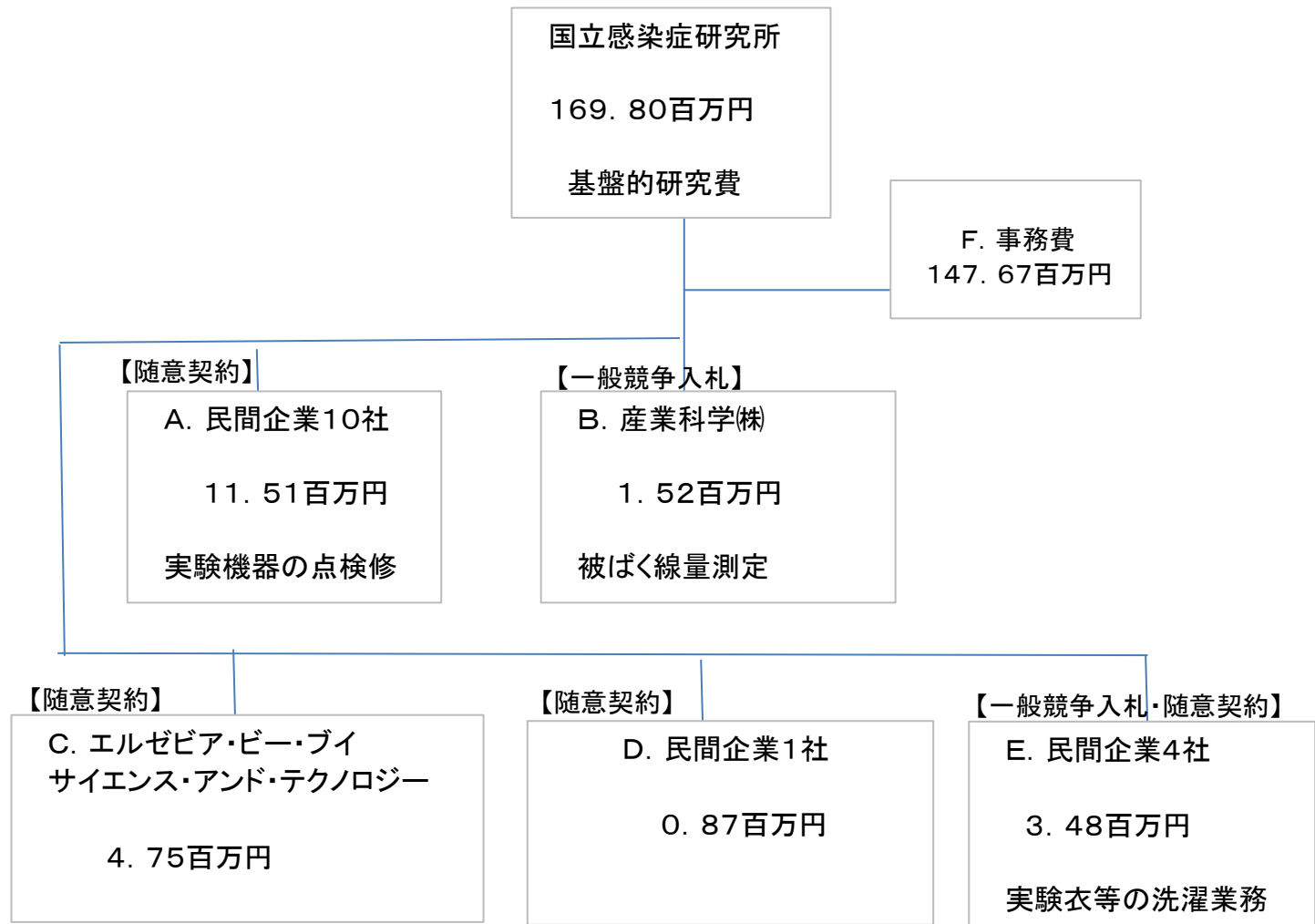


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	基盤的研究費	担当部局庁	国立感染症研究所	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度	担当課室	総務部会計課	課長 星野 真			
会計区分	一般会計	施策名	IV 3 4				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	感染症に対する様々な研究業務(病原体の検出、疾病原因の解明、診断法の確立やワクチン・医薬品の開発等)、感染症に関するサーベイランスやレファレンス業務、ワクチン検定業務や放射能・バイオ実験室の安全管理や講習の実施等競争的原理にはなじまない、感染症研究と医療科学技術の発展を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	当事業では、病原体等を取り扱う上での安全管理の研究、実験動物の微生物モニタリング、生物学的製剤、抗生物質等の安全管理に関する研究、感染症に関する検査システムを確保するために必要な研究、感染症に関わる基礎研究等多岐に亘る研究を行い、技術的な根拠のある感染症対策を可能としている。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	215	170	170	157	141
		補正予算					
		繰越し等					
		計	215	215	170	157	141
		執行額	215	215	170		
	執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	感染症に対する種々の基礎的な研究にかかる経費であり、感染症の予防、治療、流行の阻止等感染症対策に資するが、成果との直接的な因果関係が示せないため、定量的な成果指標を示せない。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	感染症に対する種々の基礎的な研究にかかる経費であり、定量的な活動指標を示せない。	活動実績(当初見込み)		-	-	-	-
				-	-	-	-
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	備品費	7	5				
	消耗品費	78	66				
	印刷製本費	4	4				
	通信運搬費	6	5				
	賃金	39	39				
	雑役務費	23	22				
	計	157	141				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国の感染症対策に寄与する事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業である。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	－
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一部の随意契約を除き、会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	－
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	－
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	－
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	－
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	－
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	－
点検結果	本研究事業においては、国立感染症研究所の業務を遂行するに必須である科学的基盤を維持するために必須な研究を行っている。研究事業は多方面にわたり効率的に行われ、業務の基盤となる多大な成果が得られている。また役務を外注するときのみならず、備品、消耗品の購入時においても会計法に基づき一般競争入札及び随意契約にて支出先の選定、金額の決定等を行っているが、引き続き効率的な予算執行に努めたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	本事業は、感染症対策に係る試験研究に必要な経費であるが、執行状況及び事業計画等を見直し、適切な予算計上とすること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	消耗品について経費削減を行い、要求額について一部改善を行った。		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	621	平成23年行政事業レビュー	562

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.豊島製作所			E.サンメディカルサービス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務	実験機器の点検及び修理	3	雑役務費	実験衣等洗濯	2
計		3	計		2
B.産業科学(株)			F.非常勤職員A		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務	放射線被ばく測定	2	賃金	業務の補助	2
計		2	計		2
C.(株)エルゼビア・ビービー・サイエンス			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務	オンライン学術雑誌購読費	5			
計		5	計		0
D.瑞穂印刷(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷費	論文印刷製本	1			
計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)豊島製作所	実験機器の点検及び修理	3.09	随意契約	
2	(株)バイオテックラボ	実験機器の点検及び修理	2.75	随意契約	
3	(株)チヨダサイエンス	実験機器の点検及び修理	1.12	随意契約	
4	(株)中部科学機器	実験機器の点検及び修理	1.05	随意契約	
5	(株)セオービット	実験機器の点検及び修理	1.03	随意契約	
6	サクラ精機(株)	実験機器の点検及び修理	0.8	随意契約	
7	(株)池田理化	実験機器の点検及び修理	0.69	随意契約	
8	和研薬(株)	実験機器の点検及び修理	0.43	随意契約	
9	(株)エキシジェン	実験機器の点検及び修理	0.29	随意契約	
10	(株)日房冷機	実験機器の点検及び修理	0.26	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	産業科学(株)	携帯型放射線検出器具による被ばく線測定業務	1.52	2	66.72
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エルゼビア・ビー・ブイサイ	オンライン学術雑誌購読	4.75	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	瑞穂印刷(株)	論文誌印刷製本	0.87	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	サンメディカルサービス(株)	実験衣等の洗濯業務	1.74	1	100
2	(株)サン・ウォッシング	実験衣等の洗濯業務	0.93	1	87.36
3	(有)パリー舎ランドリー	実験衣等の洗濯業務	0.66	随意契約	
4	ワカイダエンジニアリング	RI用実験衣の洗濯業務	0.15	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	非常勤職員A	業務の補助	2.44		
2	非常勤職員B	業務の補助	1.9		
3	非常勤職員C	業務の補助	1.3		
4	(株)豊島製作所	安全キャビネット購入	1.3	2	86.1
5	非常勤職員D	業務の補助	0.75		
6	(株)チヨダサイエンス	バイオメディカルフリーザー購入	0.66	随意契約	
7	(株)日本分光	紫外可視検出器購入	0.61	随意契約	
8	NTTファイナンス(株)	リアルタイムPCRシステム購入	0.47	随意契約	
9	非常勤職員E	業務の補助	0.45		
10	(株)豊島製作所	純水・超純水製造装置修理	0.45	随意契約	